

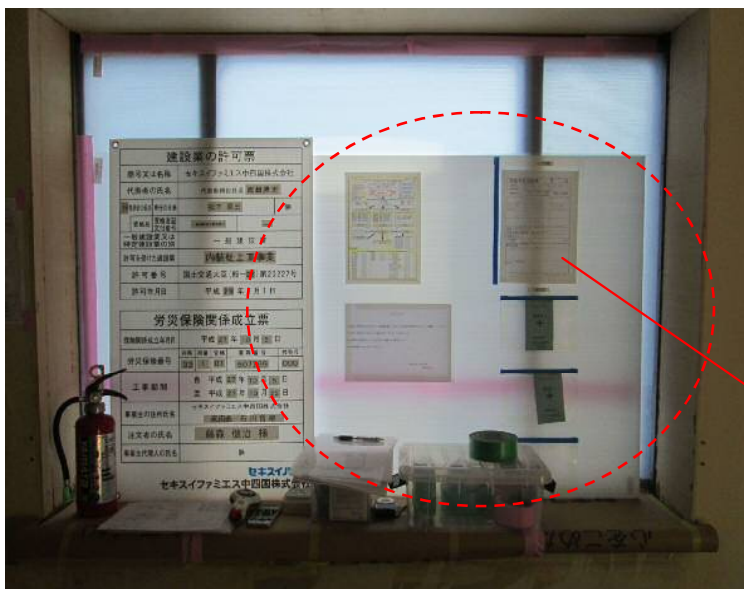
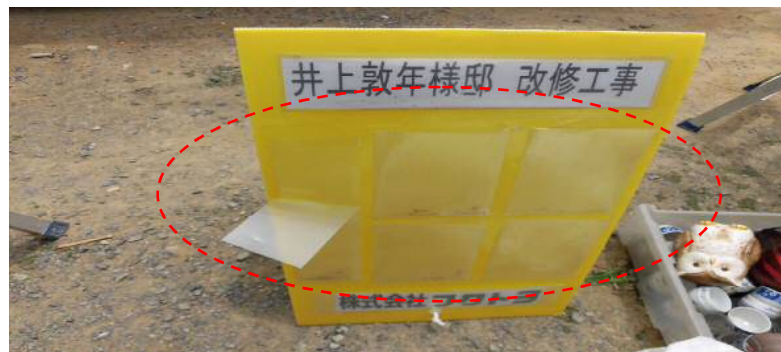
現場ヒ°加°カ基準（内部編）

セキスイファミエス中四国株式会社
岡山支店 技術部

作成日： 2015年3月13日
改定日： 2016年7月12日

1. 屋内 掲示物

屋内
複合掲示物



1- (1) 屋内複合 掲示物ルール

1 安全 複合掲示版【表】

- ① 安全重点実施項目
- ② 緊急連絡先
- ③ 廃棄物分別基準
- ④ 作業手順書（電動工具）

2 安全 複合掲示版【裏】

- ① お客様名
- ② 作業員証を入れる

3 改装現場掲示ボード

- ①緊急連絡先
- ②KYシート
- ③新規入場者カード
- ④現場での注意事項等

* 児島工業さん作成ボード

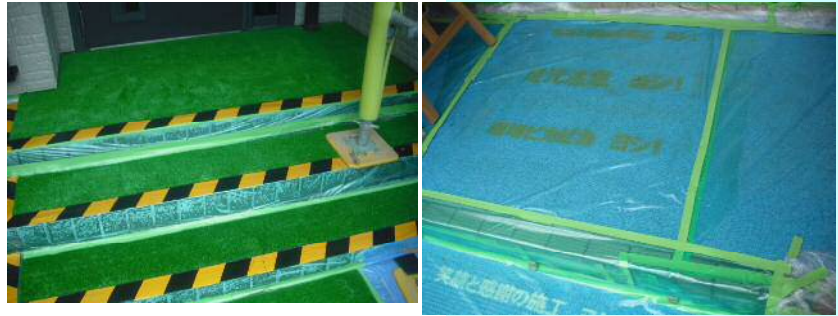
KYシート

2015年10月29日

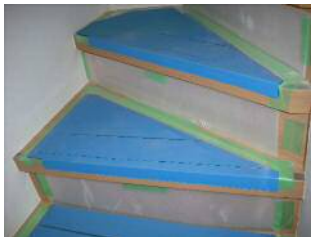
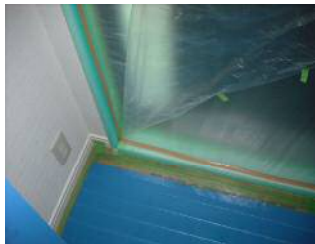
2. 現場ヒートアップ備品

上靴		2- (1) 室内用の上靴 ・ 綺麗な上靴を履く。 その為、床に傷が付かないように養生を徹底する。 ・ 靴の向きにも注意 * リッパ履き作業を禁止する。
作業服装・保護帽・保護メガネ等	・ つば付き帽子の着用 ・ ヘルメットの着用 ・ 塗装(有機溶剤)使用時 ・ グライNDER・丸のこ・釘打機使用時 	2- (4) 作業の服装 ・ 身だしなみを整える。 ・ 安全用具を着用する * つば付き帽子の着用 屋内作業時 * ヘルメットの着用 2m以上の高所作業時 ・ 塗装(有機溶剤)使用時 有機溶剤塗料の吹付塗装時には有機ガス用防毒マスクを使用する。 ・ グライNDER・丸のこ・釘打機 使用時 床下の点検・作業時にもゴーグル、ヘルメット(帽子でも可) * ヘルメット、ゴーグル、防塵マスクの着用 ・ プラスターボード解体時 ・ 内装下地パテのペーパー掛け作業時等、粉塵が飛散する作業時

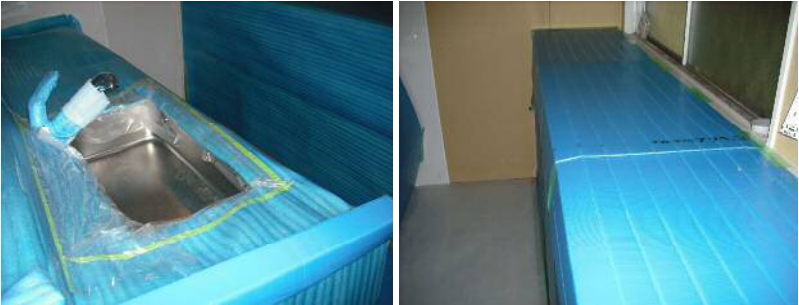
3、玄関廻り

アプローチ養生		3- (1) アプローチ養生 ・ ノリツプ ナイロ、もしくは養生材で養生する。 ・ 階段の蹴込板部も両面テープ等で貼り付ける。 ・ 解体廃材搬出時はブルーシートを敷き込み、養生資材を保護する
玄関ドア養生		3- (2) 玄関ドア養生 ・ PP板又は、ダンボールでドアの全面を養生する。 ・ 丁寧に、綺麗に養生する。
玄関框養生		3- (3) 玄関框 養生 ・ 共有通路は養生紙とプラダンにて養生とする。 ・ 玄関框部については必ず2重養生とする。
玄関廻り養生		3- (4) 玄関廻り養生 ・ 壁の装飾品、及び開口の養生。天井からナイロを吊るし、埃の飛散養生する。
玄関収納養生		3- (4) 玄関収納 養生 ・ 玄関収納が開閉出来るように扉毎に養生する。 ・ 真直ぐ、綺麗に養生テープを貼付ける。 ・ カッターは、養生シートの上に、段ボール等で、二重養生する。

4. 室内 養生基準

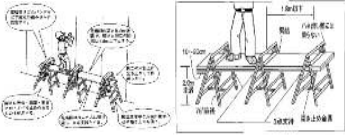
間仕切ドア	 	4- (1) 間仕切ドアの養生（養生紙） ・ 通路部のドア枠等を竹千代丸で養生する。
収納扉養生	 	4- (2) 収納扉養生 ・ 間仕切りドアを全面養生する。 ・ 養生テープはドア仕上げ材を考慮する。
床フローリング養生	 	4- (3) フローリング 養生（養生紙） ・ 共有通路は養生紙とプラダンにて養生とする。
床フローリング養生	 	・ 養生紙のうえにプラボード設置
階段養生	 	4- (4) 階段養生 ・ 先に捨て養生を行い、階段養生材で、養生する。 ・ 丁寧に、綺麗に養生する。
額縁養生	 	4- (5) 額縁養生 ・ 額縁は、3方かき材にて養生する。 ・ ツーユーは、下額縁のみかき材にて養生する。 ・ 450設備窓は、テープ養生する。 ・ 丁寧に、綺麗に養生する。

5. 室内 養生基準

縦 枠 養 生		5- (1) 縦枠等養生 ・ 通路部のドア等 開口縦枠を竹千代丸で養生する。 ・ ドアの開閉が必要な部位の縦枠は養生シートで養生する。
キ ッ チ ン 養 生		5- (2) 新設キッチン養生 ・ カンターは、下養生の後、PP板もしくは、ダンボールで養生する。 ・ 丁寧に、綺麗に養生する。
ユ ニ ツ ト バ ス 養 生		5- (3) ユニットバス養生 ・ 床は、PP板もしくは、ダンボールにて養生する。 ・ PP板の下は、養生紙にて養生する。 ・ 丁寧に、綺麗に養生する。
洗 面 台 養 生		5- (4) 洗面台養生 ・ 洗面台は、PP板もしくは、ダンボールにて養生する。 ・ カンターのPP板の下は、養生紙にて養生する。 ・ 丁寧に、綺麗に養生する。

2015年10月29日

6. 電動工具・脚立

丸ノコの安全カバー		6- (1) 安全啓蒙シール ・ 丸のこシール ・ グラインダーシール ・ 脚立シール 年度毎にシールを貼り直す *点検日も必ず記入
電動丸のこ	 	6- (2) 電動丸のこ ・ 治工具は、整理して置く。 ・ 使わない電動工具のコンセントは、都度抜く。 ・ 丸のこの安全カバーを設置する。 ・ 点検後、丸のこのシールを貼る。 ・ 防塵機付きの丸のこを推奨する。
電動丸のこ	 	・ 作業台を設置する。 ・ 作業台の上で作業する。
グラインダー	 	6- (3) グラインダー ・ 特別教育終了者以外は使用しない。 ・ ハンドルを取付けて使用する ・ 切断と石は切断と石用安全カバーを使用する。 ・ 安全カバーは取外さない。 ・ 砥石の交換時は、スイッチを切る。 ・ グラインダー使用時は、保護メガネを着用する。 ・ 点検後、グラインダーシールを貼る。 *コンセント差込前、必ずスイッチ確認
脚立	 	6- (4) 脚立 ・ 脚立をはしご代わりに使用しない。 ・ 脚立の開き止めを完全に掛ける。 ・ 脚立の天板に乗って作業しない。
脚立足場	 	6- (4) 脚立足場 ・ 脚立足場は、足場板を3点支持し、バンド等で固定する。 作業台付脚立の使用 

7. 工具・掃除用具

コンプレッサー	 防振材を敷く  防振材の上に防水の為にビニールを敷く	7- (1) コンプレッサーの設置 ・ コンプレッサーの下に、防振材と、防水の為にビニールを敷く。 ・ コンプレッサーの基準設置場所は、玄関土間を基本とする。
コードの処理	 コードを壁等に掛けて整理する 	7- (2) コードの処理 ・ 工具のコードは、通行の邪魔にならない様に配線する。 ・ 一次ブレーカー 漏電防止とお客様宅のブレーカーを落とさないために使用する。
コードリール	 	7- (3) コードリール ・ コードリールと電線は、切れ・こすれの無い物を使用する。 ・ 漏電遮断器付きのコードリールが望ましい。
掃除用具	 	7- (4) 掃除用具 ・ 掃除用具は、作業している部屋に置き、作業終了毎の掃除を徹底する。 ・ 業務用の掃除機を推奨する。
治工具の整理整頓	 	7- (5) 治工具の整理状況 ・ 使わない電動工具は、プラグを抜いてコードを捲く。 ・ 使わない刃物は、刃の部分を生養生して保管する。 ・ 治工具は、1ヶ所にまとめて保管する。

8. 部材の整理整頓

室内部材の整理整頓		8-（１）屋内部材の整理 ・部材と廃棄物を分けて整理する。 ・作業の進行に応じて、部材置場を移動する。 ・ブルーシートを敷いて、部材を仮置きする。 ・部材は、架台(番木)の上にブルーシートに包んで保管する。 ・架台(番木)は、90mm角以上の物を使用する。 - また、専用架台を工夫する
分別・美化基準掲示		8-（３）現場廃棄物の分別基準・現場美化基準の掲示 ・分別基準を掲示する。
屋外廃棄物集積場状況		8-（４）屋外廃棄物取り扱い * 集積場の仕様 ・ブルーシート敷き ・フック、フックを設置する ・集積場の廃棄物は、直ちに回収(撤去)する。 ・回収出来なかった廃棄物は、作業終了時ブルーシートで覆う。